

豊かな森と海を守ろう！

新深浦町漁協地域多面的機能発揮活動組織



深浦町は、青森県の西南部に位置し、西は日本海、東は世界遺産の「白神山地」が連なる自然豊かな町です。主力となる漁業（底建網、定置等）が、冬場の荒れる日本海での操業となることが多いことから、海難事故防止への認識を高めるため、海難救助訓練に取り組んでいます。また、漁獲量の低迷と子ども達の魚離れを心配して、藻場の保全や魚食普及にも積極的に取り組んでいます。



年間スケジュール	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
海難救助訓練						↔						
藻場の保全							↔			↔	↔	
漂流・漂着物等の除去			↔				↔				↔	
漁村文化等の継承		↔				↔						↔

【名称】
新深浦町漁協地域多面的機能
発揮活動組織
(平成25年6月7日設立)

【構成員】
漁業者 377名
漁業関係者 92名
合計469名

海難救助訓練

プログラム

- 1 受付
- 2 開会式
- 3 救助救出訓練



開会式

- 現地対策本部の設置
- ①船舶による漂流者の救出訓練
 - ②事故船の曳航訓練
 - ③水難救助訓練
 - ④人工呼吸・AED使用講習
 - ⑤救命胴衣装着訓練
- 海難防止安全宣言
炊出し訓練



船舶による漂流者の救出訓練



人工呼吸・AED使用講習



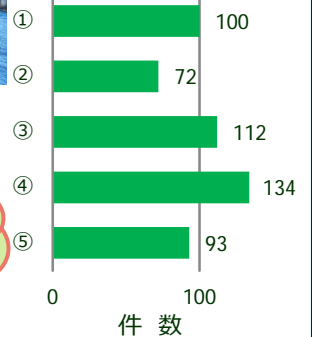
各種の救命胴衣の特徴を学びます



崖壁から落ちた釣り人の救出訓練

H26年度は
地元の中学校
から101名の生
徒が参加しま
した！

平成26年度訓練参加者 (n=150)
参加者の海難訓練の理解度
※理解した訓練を選んでもらいました



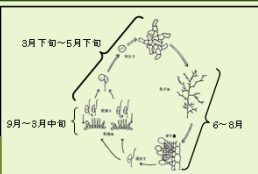
洗耕機



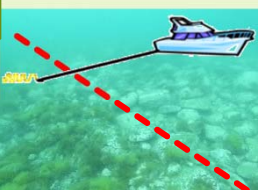
定置網漁業体験や地元食材を使った郷土料理教室を開催し、魚食普及と食育活動を行っています。



魚食普及



深浦におけるイシモスクの生活史 (有用海藻誌, 内田老鶴園より抜粋・改編)



浮泥等を払拭しイシモスクの生育を増やすため、岩盤清掃を施したところ、実施していない箇所との間には明確な境界が確認されました。

藻場の保全



森は豊かな海を育みます！ 私たちは、白神岳の麓で、地元中学生と協同して、毎年植樹活動を行っています。

植樹活動の後は、専門家を招いて森川海の大切さを勉強し、藻場の大切さを理解してもらっています。



夕日の町 深浦町

活動組織：新深浦町漁協地域多面的機能発揮活動組織 代表：西崎義三
連絡先：〒038-2504 青森県西津軽郡深浦町北金ヶ沢塩見形406-1

新深浦町漁業協同組合内 TEL 0173-76-2511 担当 福田